



新しい長期振興計画を策定し、まちづくりが

第6次御代田町長期振興計画に基づくスタートしました！



1 長期振興計画ってなに？

御代田町がこれからの10年間で目指すまちの将来像とその実現に向けた取組をまとめたとても大切な計画です。町には、子育て、教育、福祉、防災、環境、産業などさまざまな分野の計画があります。長期振興計画はそれらすべての基本となる最も重要な計画です。町民・地域・行政が目指す方向を共有しながら、協働による持続可能なまちづくりを推進していくための土台となる計画です。

2 計画の構成・期間

基本構想 目指す将来像や理念（令和17年度までの10年間）
前期基本計画 基本構想に基づく取組（令和12年度までの5年間）

基本構想（令和8年度～令和17年度）

第6次御代田町長期振興計画 まちの将来像

未来へつなく サステナブルタウン 御代田

※サステナブル：「持続可能な」

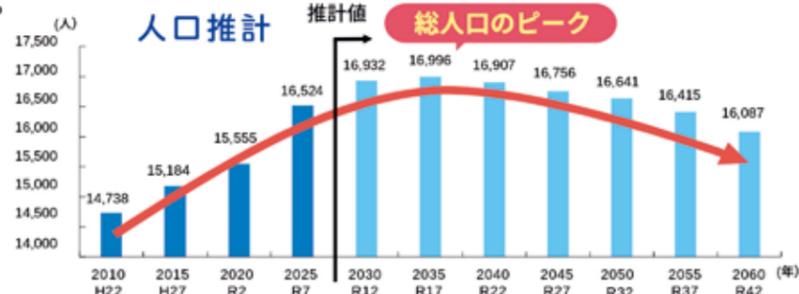
3 まちの将来像に込めた想い

昭和35年から人口が増え続けてきた御代田町も、令和17年ごろをピークに減少へ転じる見通しとなっています。そこで掲げたのが、新しい将来像です。

「未来へつなく」は、地域の人々の想いを次世代へバトンタッチすること。

「サステナブルタウン」は、環境・経済・社会の調和を保ち、持続可能なまちをつくることを表しています。

御代田町の強みを活かし、誰もが活躍できる、安心して住み続けられるまちを目指す姿勢を将来像に込めています。



(備考) 1. 世帯分布ワークシート（国勢調査ベース）、人口動態推計・市区町村別推計より作成。
2. 令和7年(2025年)の値は国勢調査の結果に毎月の移動数を加味した値であり、住民基本台帳人口とは乖離がある。（住民基本台帳人口の方が333人多い）

4 前期基本計画

（令和8年度～令和12年度）

まちの将来像を実現するために取り組む6つの基本目標



前期5年間の重点プロジェクト

（令和8年度～令和12年度）

- ・猛暑・気候変動PJ
- ・過疎対策PJ
- ・帰ってきたくなるPJ
- ・新体育館建設PJ

※人口減少対策・地方創生を総合的かつ計画的に推進するための計画である、「第3期御代田町総合戦略」についても一体的に策定しています。なお、計画期間は前期基本計画と同じ令和12年度までの5年間となります。

計画策定にあたり、令和6年度より町民アンケートやワークショップ等を複数回実施し、多くの方々にご意見を伺いました。ご協力いただいた皆さまありがとうございました。

町民アンケート

定住意向や町の事業についての評価等についてアンケートを行いました。

- ・一般町民 配布数2,000票（回答率35.1%）
- ・中学生 配布数124票（回答率80.6%）



長期振興計画審議会

町民の代表や有識者等、計14名の委員の方々へ計画の内容について、約1年間計5回慎重審議いただき町長への答申をいただきました。

まちづくりワークショップ

中学生・一般町民・団体関係者・町若手職員の方にご参加いただき、計5回実施しました。まちづくりに対する総アイデアはなんと550事業にのぼり、多くのご提案をいただきました。



パブリックコメント

基本構想案及び基本計画案等で2回実施し、計16名の方から貴重なご意見をいただきました。

【問い合わせ先】 企画財政課企画係 (32)3112

計画全文は町ホームページをご覧ください

こちらから→

